

政策形成の経験も活かしながら、全力で取り組みました。

令和4年末の大きな政策転換

安全保障

「国家安全保障戦略」など「防衛3文書」を改定。安全保障政策の戦後最大の転換を成し遂げました。

反撃能力の保有を通じた抑止力の向上のほか、老朽化が著しい自衛隊施設の建て替えなども行います。

エネルギー

「GX実現に向けた基本方針」を決定。再生可能エネルギーや原子力発電などあらゆる手段を活用して、電力不足の解消や電気料金の抑制、脱炭素の推進を行います。

家計の資産形成

「資産所得倍増プラン」を決定。つみたてNISA(ニーサ)などの抜本的な拡充と恒久化を決めました。長期・分散・積立投資などでリスクを抑える安定的な資産形成を支援します。お金の問題に向き合う、金融教育も充実させます。

経済の活性化

「スタートアップ育成5か年計画」で、20年、30年先を見据えた経済成長の種まきを行います。新興企業への投資を5年で10倍増とする大きな目標に向け、税制支援なども決めました。

地域公共交通の再構築

コロナの影響を強く受けた地域の鉄道やバスなどの支援。予算増額のほか、国や自治体の関与を通じて持続的な地域公共交通を実現する法律を作りました。



行政の現場を知る政治家として、政策を実現!



2011年の夏から、石川県庁の総務部長・企画振興部長として、北陸新幹線金沢開業の準備など、県政の要の仕事に携わりました。この歴史的な出来事の前に、どうしたら石川・金沢が発展できるかを考え抜き、様々な手を打った3年間でした。

この時の思いを原点に、2021年9月に国家公務員を辞めて、金沢で衆議院議員に挑戦しました。国会議員として活動する上でも、金沢の皆様の声をもとに行政の現場を知る強みを活かし、より良い日本の未来を創ります。

衆議院議員 小森たくお

生年月日/1970年5月21日生まれ 血液型/B型
学歴/東京大学法学部卒、米プリンストン大学公共政策大学院修了
職歴/1993年大蔵省入省、以後 ●財務省主計局主査(防衛担当)
●内閣官房副長官秘書官 ●石川県総務部長など
衆議院/総務委員会・経済産業委員会などに所属
自由民主党での役職/●与党整備新幹線建設推進PT委員 ●中小企業・小規模事業者政策調査会幹事 ●金融調査会事務局次長
●安全保障調査会幹事 など

金沢から未来を創りこの国を守り抜く



<https://komoritakuo.jp/>

<https://www.facebook.com/komoritakuo/>

小森たくおチャンネル 小森たくお YouTube 検索

金沢事務所
〒920-8203 石川県金沢市鞍月5丁目181番地 AUBEビル5階
TEL.076-239-0102 FAX.076-239-0103 office@komoritakuo.jp
国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 812号室
TEL.03-3581-5111 FAX.03-3508-3609 h18821@shugiin.go.jp

金沢から未来を創り
この国を守り抜く



衆議院議員 KOMORI TAKUO

1 平和と安全を守る

ロシアのウクライナ侵略により安全保障への関心が飛躍的に高まりましたが、我が国を取り巻く東アジア地域の安全保障環境は他の地域よりも厳しく、今後も更に厳しさを増す見込みです。

昨年末、戦後の安全保障政策を大転換しました。私たちの平穏なくらしの基盤を守ります。

- 1 憲法に自衛隊を明記
- 2 サイバーセキュリティの強化
- 3 老朽化した自衛隊の建物の建て替え ※金沢駐屯地の建物の建て替え
- 4 防衛装備品の海外移転の推進



国会で質問／岸田総理へ提言

2023年5月19日、衆議院経済産業委員会で質疑に立ちました。石川県珠洲市で震度6強を観測した地震への対応を訴え、**激甚災害の指定**がされました。また、エネルギー価格や人件費等の**価格転嫁**や約30年ぶりに「プラス経済」に転換する重要性を訴えました。

5月25日、首相官邸を訪問して、岸田総理に資産所得の**倍増**や**金融市場の活性化**について自民党金融調査会からの提言を渡しました。



2 活力ある経済を創る

30年近く続いた「横ばい経済」から脱け出して、**持続的に給料も上がる「プラス経済」**に戻るための大事な転換点。**確かな政策**の実行が必要です。

- 1 取引先への価格転嫁を進めて、**継続的な賃上げ**を実現
- 2 ポストコロナを進めて、**インバウンド需要**などで経済・社会を活性化
- 3 近年の電力自由化を再検証し、**安定的なエネルギー供給**を確保
- 4 世界最高水準の規制をクリアした**原子力発電所の稼働** ※志賀原発も再稼働
- 5 家計の資産を守り増やすため、**金融教育の充実**と**資産運用業の改革**
- 6 **新興企業**に資金が集まりやすくする**金融市場の活性化**



**国・県・市が
手を取り合う**

国政・県政・市政が**一致団結**。
この国のため、石川県のため、
金沢市のため、**たくさんの声**を
届けます。



3 地域を元気にし、くらしを守る

2015年の**北陸新幹線**金沢開業に次いで、**2024年春**の**県内全線開通**を発展の起爆剤とします。
子育て世代への**支援の拡充**や**防災対策**などにも力を入れます。また、**働き手不足対策**を実行します。

- 1 2024年春の**北陸新幹線の敦賀開業**
- 2 北陸新幹線の**敦賀以西の延伸**
- 3 若年層の**所得増加**など、**少子化対策**、**こども・子育て政策**を幅広く強化
- 4 性別や年齢などによらず、**皆が必要とされ、活躍できる社会**の実現
- 5 治水対策などの**防災対策**を推進
- 6 「**防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策**」の次の計画の策定
- 7 運送業や建設業の「**2024年問題**」などの**働き手不足への対策**を強化
- 8 **食料安全保障**の強化
- 9 地方創生のため、**5Gなどの通信情報基盤の整備**
※県内のデータセンターの整備
- 10 上下分離方式などを通じた**地域の公共交通の持続的な活用**
※北陸鉄道石川線の活用

